

2022年4月22日

株式会社三菱UFJ銀行

滋賀県が発行するサステナビリティ・リンク・ボンドへの投資について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、本日、滋賀県が発行する「滋賀県第1回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債」（以下 本債券）への投資を決定いたしました。

サステナビリティ・リンク・ボンドとは、発行体があらかじめ定めた重要な評価指標であるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下 SPT）によって評価がなされ、発行体に SPT 達成に向けた動機付けが行われ、達成条件に応じて、財務的・構造的に変化する可能性のある債券です。本債券の発行条件と連動する SPT として、「滋賀県庁にて、2030 年度に 2014 年度比で温室効果ガス排出量 50%削減」が設定されています。

本債券は、環境事業に要する資金を調達するために発行する債券です。本債券の発行により調達された資金は、滋賀県が策定する「滋賀県 CO₂ ネットゼロ社会づくり推進計画^[1]」および「CO₂ ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（CO₂ ネットゼロ・オフィス滋賀）^[2]」で標榜する環境目標へコミットメントする形で、地球温暖化の緩和策としての温室効果ガス排出実質ゼロに向けた施策推進に充当される予定です。

なお、本債券は、株式会社日本格付研究所（JCR）より、セカンド・パーティ・オピニオンを取得し、国際資本市場協会（International Capital Market Association/ICMA）が定義する「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2020^[3]」に適合していると認められております。

当行は、本債券への投資を通じ、今後も環境事業の促進を図ると同時に、責任ある機関投資家としての責務を果たし、持続可能な社会の形成への貢献をより一層進めてまいります。

【本債券の概要】

銘柄	滋賀県第1回サステナビリティ・リンク・ボンド公募公債
年限	10年
発行額	50億円
発行日	2022年5月12日

[1] 滋賀県が策定する「滋賀県 CO₂ ネットゼロ社会づくり推進計画」は以下をご参照ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5309108.pdf>

[2] 滋賀県が策定する「CO₂ ネットゼロに向けた県庁率先行動計画（CO₂ ネットゼロ・オフィス滋賀）」は以下をご参照ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment/5311042.pdf>

[3] 国際資本市場協会（ICMA）が定義する「サステナビリティ・リンク・ボンド原則 2020」（英文）は以下をご参照ください。

<https://www.icmagroup.org/sustainable-finance/the-principles-guidelines-and-handbooks/sustainability-linked-bond-principles-slbp/>